

YMCA NEWS

ブリテン 8月号原稿(2013年7月19日作成)

1. ワイズワーク感謝!

7月14日(日)にはリトリートセンター夏季準備ワーク、6月30日(日)・7月7日(日)にはサバエキャンプ場設営ワークのご奉仕、多くのワイズメンのご協力ありがとうございました。おかげさまで、夏のプログラムも順調にスタートすることができました。“多くの子供たちに素敵な夏を”とYMCAスタッフ、ボランティアリーダー一同、プログラムの工夫やトレーニングに懸命にがんばっております。

また、9月8日(日)にはリトリートセンター秋期準備ワークを予定しております。よろしくお願い致します。

2.後期募集のお知らせ グローバルアウトドアクラブ・スイミング・体育

一般の方の後期募集がはじまります。

お知り合いの方でご興味のある方がいらっしゃいましたら是非お勧めください。

ご継続の方で定員に達しているクラスもございます。詳しくはお問い合わせください。

お問い合わせ・お申し込みともに下記まで。

グローバルアウトドアクラブ 9月12日(木)から受付 電話(075)231-4388

スイミング・体育 9月12日(木)から受付 電話(075)255-4709

いずれも午前10時～受付となります。

3.ボランティアセミナーのご案内

①ちよこっとボランティア 視覚障がい者サポートの講習会

障がい者や高齢者が街に出かけようとすると、まだまだ歩道に段差があったり、自転車などが放置されていたり、電柱が飛び出していたりと…思わぬ事故にあったりして支障が多いことがあります。

障がい者も高齢者も子どもも、だれもが地域の中で一緒に生活をし、社会参加をする「ノーマライゼーション」の考え方が最近では多くの人に受け入れられつつあります。スロープや点字ブロックなど、いろいろな設備を整え、だれにでも行動しやすい環境を作ることには大切です。しかし、そういったハード面の完備を待つより前に、周囲の人がさりげなく声をかけ必要な援助をすることで、自由に行動できるようになる人がいっぱいいるのです。

今回は、京都 YMCA 国際福祉専門学校の講師でもある松永さんに、当事者の立場から視覚障がいについて、また、望ましいサポートについて語っていただきます。

講師 松永信也(まつなが のぶや)氏

1957年 鹿児島県阿久根市出身、現在(公社法)京都府視覚障害者協会副会長、京都福祉専門学校、京都 YMCA 国際福祉専門学校非常勤講師。

京都新聞コラム、「見えない世界を生きる」2009年10月～2010年7月連載。

日時 8月31日(土) 午後6時30分～8時30分
場所 京都YMCA(三条柳馬場)
参加費 300円
定員 30名(申込順)

②がん患者さんとそのご家族へ 第79回 苦しみ、悩み、不安を共有しませんか。

この会は患者さんとそのご家族が抱えている苦しみや悩みについて、患者さん同士、そのご家族同士が話し合い、がんとうまく付き合うための情報交換の場です。

日時 8月10日(土) 午後7時～9時
場所 京都YMCA(三条柳馬場)
参加費 お一人 300円

①②ともお申込みは電話(075)231-4388または vb@kyotoymca.or.jp